

2019年（令和元年） 6月14日

お知らせ

資料提供先：浜田記者クラブ  
江津記者クラブ

## 江の川下流において梅雨時期前の 「堤防の一斉点検」を実施しました

### 概要と点検の結果：

令和元年5月24日（金）～29日（水）に江の川下流の国管理区間内において出水期前の「堤防の一斉点検」を国土交通省職員、自治体職員、防災エキスパートの総勢35名が参加し実施しました。

堤防一斉点検の結果、軽微なものを含め変状が認められた箇所は279件ありました。変状が確認された主な内容は、コンクリート構造物のひび割れ等が199件、小動物による堤防の掘り起こしやその他（護岸からの樹木の繁茂等）が江の川で80件でした。緊急的な修繕が必要となる箇所はなく、コンクリートのひび割れや小動物などによる堤防損傷などで軽微なものについては引き続き経過観察を行います。

### <参考>

防災エキスパートとは、大規模災害が発生し、土木施設等の被災調査、応急対策及び災害復旧等の活動が必要となった際に、調査支援をボランティア活動として行う人たちのことで、これまで公共土木施設の整備、管理等に長年携わり、一定のノウハウをもった人たちが構成されています。

問い合わせ先：国土交通省 浜田河川国道事務所

	副所長（河川）	<small>おおもと</small> 大元	<small>せいじ</small> 誠治
（担 当）	河川管理課長	<small>さと</small> 佐藤	<small>ひろし</small> 寛
（広報担当）	調査設計課長	<small>すぎはら</small> 杉原	<small>よしかず</small> 義和

TEL 0855-22-2480（代表）

URL <http://www.cgr.mlit.go.jp/hamada/>

## 江の川下流の「堤防の一斉点検」の結果について

江の川下流で**279件**の変状が確認されました。

主な内容は、コンクリート構造物のひび割れ等**199件**、小動物による堤防の掘り返しや、その他(護岸からの樹木の繁茂等)**80件**でした。

緊急的な修繕が必要となる箇所はなく、コンクリートのひび割れや動物等による堤防の掘り返し等で軽微なものについては、引き続き経過観察を行います。



護岸にひび割れ等 ( 邑智郡美郷町 )



小動物等による堤防の掘り返し ( 江津市桜江町 )



コンクリートのひび割れ等 ( 邑智郡川本町 )



樹木の侵入等 ( 江津市桜江町 )

※なお本写真につきましては、点検時の中から代表的なものを掲載しています。